

■発行/都会メディカルケアシステム 渡辺 康介
 ■編集/地域広報委員会 京都市北区大宮南田尻町59番地
 ■ホームページ/http://www.miyakokai.or.jp/
 ■お問い合わせ/info@miyakokai.or.jp

理念
 ■患者様・ご利用者様の立場にたったキュア(医療)・ケア(介護)を提供いたします
 ■医療・介護・福祉を通して地域、社会に貢献いたします
 ■職員の質の向上をはかります



今月のご長寿様

安達 芳太郎様 満91歳
 キクエ様 満98歳

生年月日 芳太郎様 大正13年 2月15日生 左京区在住
 キクエ様 大正 6年10月13日

であい便り



ホームヘルプステーションであい
 管理者 内村 奈未

今年の夏も祇園祭・大文字の送り火も無事終了し、雲の形も段々と秋らしくなってきました。

私達、ホームヘルプステーションであいのヘルパーは、スタッフ24名で皆さんのご自宅へ日々訪問しています。援助内容の身体介護ではデイサービスの送り出しやお迎え、入浴介助、一緒に近くのスーパーへお買い物・通院介助などをしており、生活援助においては掃除やお買い物・調理などのお手伝いをさせて頂いています。そして、家族さんの介護負担の軽減も私達の大きな役割です。

私たちが娘や孫のように接して下さる利用者さんや、毎週の訪問を楽しみにお話をしてくださる利用者さんいらっしゃれば、わずかな数回の訪問で終わる方など毎回、一期一会だと思いつつ何かしらの意味があつて「であい」があるのだと訪問しながら感じています。

このご縁に感謝し、これからも笑顔で皆さんと共に在宅生活を安心して過ごしていただけるよう訪問していきますので、今後とも宜しくお願い致します。

全体研修

『臨床倫理』に参加して

一乗寺ほころ庵

関根伊津子

先日の全体研修『臨床倫理』に参加し、ファシリテーター(議事進行)という大変難しい役割を体験させて頂きました。事前に意見が出るまでの導入が難しいと言われていたのですが、いざ、議論が始まると、様々な意見が活発に飛び交い、むしろそれを倫理的に、まじめに導いていく方が難解でした。今回は積極的なグループの皆さんに助けられ、まじめなご意見ですが、決してファシリテーターの思っ方向ではなく、グループを構成する個々からの意見を引き出しそれを倫理的に検討していく視点は日々の仕事や会議においてもとても重要であり、とすれば自分の意見が正義であるという考えに陥りがちな気持ちに気付かせてもらう事が出来ました。相手の言葉に耳を傾け理解しようとする事、時には立ち止まり協働することの大切さを理論だけでなく、体験を通して学べた事が大きな収穫だったと思っています。

認知症あんしんサポーター講座の様子

9月19日(土) 法人として初めて認知症あんしんサポーター講座を開講しました。

1部：おせつかいカフェ 10：30～12：00
 2部：デイサービスセンターつるさん かめさん 18：30～20：00

〈講座内容〉
 講座時間：1時間程度
 内容：認知症の医学的な説明 (アルツハイマー型認知症 脳血管型認知症など)
 認知症状の特徴
 認知症の本人・家族の思いは？
 認知症の方を見かけたときの対応 など

36名参加頂きました

参加者からも認知症の悩みや予防についてなど、沢山の質問を頂き、実りある講座となりました。参加者の皆様・紫竹包括支援センター小畑所長ありがとうございました。

2025年には約700～800万人の方が認知症と診断され、4人もしくは3人に1人が認知症と予想されています。私たちの住む京都市北区もつかつかしては知られません。全国の高齢化率よりも高い状態です。
 (高齢化率(2014年) 全国25.1% 京都市：25.1% 京都市北区：26.5%)
 認知症になっても、障害があっても安心して



暮らすことができる地域を目指しませんか？地域全体で支えあえるような温かい地域づくりを目指し、法人として、今後も認知症あんしんサポーター講座を定期的に開催したいと思っております。その折には是非ご参加ください。

★出張講座も実施します。
 町内の会合・学校・お友達同士など、気軽にお電話ください。
 都会メディカルケアシステム
 493-2628 (担当：豊嶋昭彦)

★毎月一回 おせつかいカフェ開催
 医療相談、介護相談など行っています。
 参加費無料です。
 場所：みその橋801商店街コミュニティ広場 (大宮通り御園橋通り北東角)

モデルサム基金

善意の浄財を、皆様のより良い生活のお手伝いのためのボランティア活動に活用させていただきます。大貫晃一様、南和榮様、南貞行様、田尻・北ノ岸町内会様どうもありがとうございました。

事業所 夏の行事紹介

ほっこり庵

ほっこり庵の夏祭りを8月30日に開催しました。マジックや腹話術等の、参加型のイベントや射的、かき氷等の屋台を出しました。ご入居者の御家族や、スタッフのお子さん達の参加もあり、盛大に行われました。



一乗寺ほっこり庵

一乗寺ほっこり庵では今年もにぎやかな夏祭りになりました!



西賀茂デイサービスセンター

今年も西賀茂デイサービスセンターでは8/8・9と2日間夏祭りを開催しました。射的やヨーヨー釣り、職員による和太鼓演奏やボランティアの盆踊りの音頭取りの方に来て頂き夏らしい雰囲気でおやつもかき氷を食べ、賑やかで楽しい夏祭りとなりました。



デイサービスセンターつるさんかめさん

平成27年度 つるさんかめさん夏祭り

8月20日、21日 恒例の夏祭りを開催しました。屋台で遊んだ後は、楽しい大道芸人登場!「寄ってらっしゃい見てらっしゃい!」の景気の良かけ声といきのいい口上の数々で...あ~楽しかった!!



町内の地藏盆

8月22日(土)に町内の地藏盆が今年もつるかめで行われ、子供達と一緒に西賀茂中学校吹奏楽部の演奏を楽しみました。

管理者異動の紹介



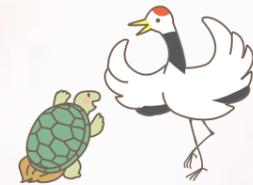
西賀茂
デイサービスセンター
センター長 宮迫京子

「西賀茂デイサービスセンター」から「デイサービスセンターつるさんかめさん」に異動して丸4年半、再び西賀茂デイサービスセンターに戻ることにになりました。平成12年7月に入職してから15年経ちましたが、その10年前から「デイサービスセンター」に勤めていた(他のデイサービスですが)もう25年「デイサービス」に従事していることになりました。そして「介護保険」ができて15年「デイサービス」の誕生と共に歩んできた私にとって「デイサービス」がこれからどうなるのか、又どうするべきかを考えていくことがとても重要な課題です。そのヒントは、地域密着型認知症対応通所介護施設かめさんの中にあつきました。つるさんかめさんの経験はとても貴重で豊かなものでした。この経験を西賀茂「デイサービス」で生かしたいと考えています。今後ともどうぞよろしくお願ひします。



デイサービスセンター
つるさんかめさん
センター長 中島直樹

都会に入社してから13年。その間、全てをグループホームに注いできました。今回出された辞令は「デイサービスセンター」つるさんかめさんの「センター長」求められる内容が大きく変わると思っています。考え方を変えないといけないこともあるでしょう。ただ、グループホームで学んだことは、きつとつるさんかめさんでも活かせると思います。たくさんさんの経験をさせて下さったグループホームのご入居者やそのご家族、また、職員たちに対しての感謝を忘れず、つるさんかめさんでも頑張ろうと思えます。今後ともよろしくお願ひします。



グループホームほっこり庵
管理者 大田 慶一

22歳でこの業界に飛び込み今年で15年、医療法人社団都会に入社し9年、ショートステイにしがもにオープニングスタッフとして配属され8年目を迎えます。この8年を振り返ると「感謝」ばかりが頭に浮かびます。私たちに笑顔と信頼の大切さや人の尊さや優しさ、そして「介護職」としての在り方を身を持って教えて下さった全てのご利用者へ感謝。時には優しく時には厳しく叱咤激励を頂く中で、大切な家族に向けて、在宅介護の厳しさを教えて頂いたご家族へ感謝。私の厳しい指導にめげず、よりよい事業所となるよう突き進んでくれた全スタッフへ感謝。

このたくさんさんの感謝を忘れることなく、これまでに得た経験や知識をもとに、グループホームほっこり庵の入居者の皆さんとご家族、そしてスタッフと共に歩んで参りたいと思えます。今後ともどうぞ宜しくお願ひ致します。



ショートステイにしがも
センター長 藤井洋靖

10月1日より西賀茂「デイサービスセンター」から「ショートステイにしがも」に異動することになりました。藤井洋靖です。西賀茂の農家の8代目で休みの日には農業もしています。90代の祖父も渡辺西賀茂診療所にお世話になっており、おかげさまで元気になっております。その祖父に幼い頃から毎日聞かされていたことが、今になって本場に役立っており、ありがたく思っています。農業では「地産地消」という言葉を時々耳にしますが皆さんご存知でしょうか。「地域で生産された物が、その地域で消費されること。」という意味ですが、この「地域」というキーワードはこれからの医療、介護の分野でも共通する部分があると思えます。地域に生まれ、地域に育ち、安心した地域で生活し続けること。これは私達若い世代にも非常に大切なことだと思います。スタッフとして、また地域の住人としてこれからも皆様のお手伝いをして頂きますのでどうぞよろしくお願ひします。



訪問看護ステーション
にしがも
管理者 奥村由香理

平成27年8月16日より管理者の任務を引き継ぐことになりました。

私は京都市北区大宮で産まれ育ちました。大好きなこの地で働くことができ、大変嬉しく思っています。

まだまだ未熟ですが、前任の管理者が築いてきたステーションを大切にしつつ、この土地で生まれ育ったネットワークを活かして参ります。

そして、地域の在宅ケアの中核となる機能強化型訪問看護ステーションとして少しでも貢献できるように、今後ともスタッフと共に歩んでいきたいと思っております。

